



特定非営利活動法人エスエスエス

# 民間非営利組織による 脱ホームレス支援ハウジング

NPO法人エスエスエス  
小川卓也

# 無料低額宿泊所



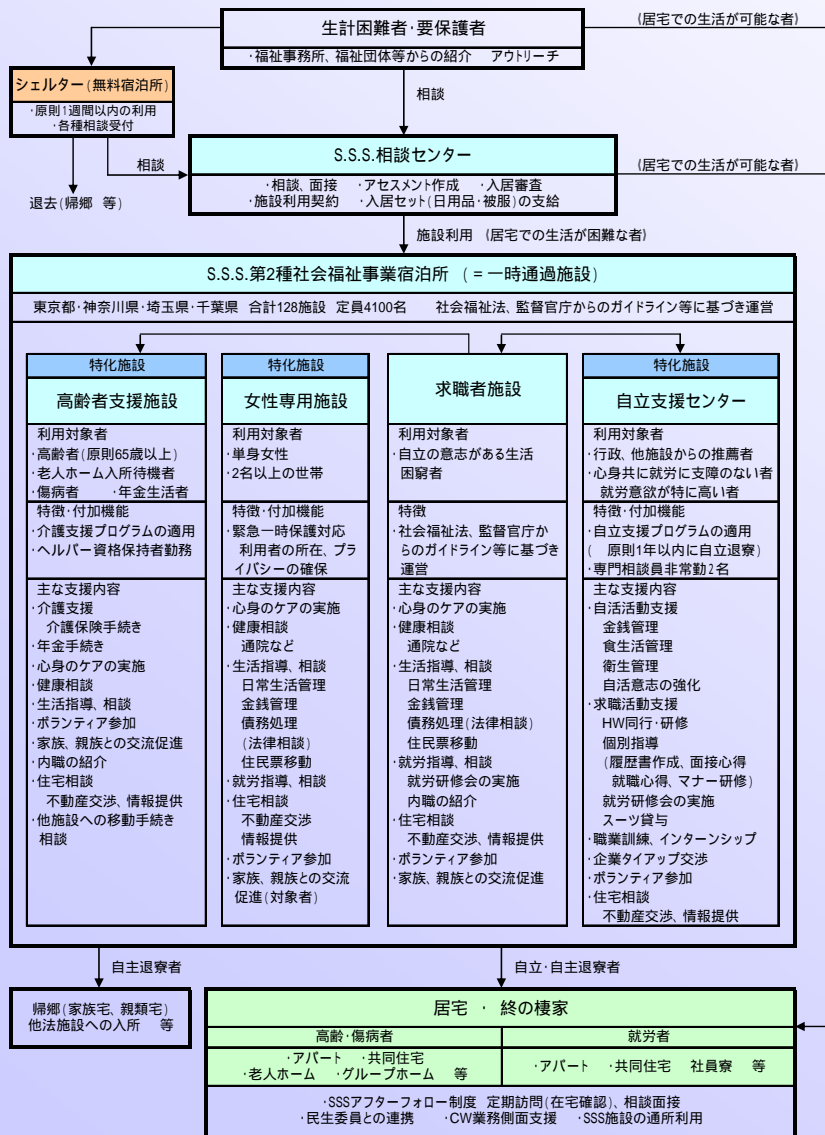
特定非営利活動法人エスエスエス

- 設 立 2000年3月
- 管 轄 厚生労働省 社会援護局
- 根拠法 社会福祉法（第二種社会福祉施設）
- 対象者 住宅に困っている低所得者及び生活困窮者
- 施設数 132カ所
- 定 員 4,377人
- 従業員数 520名（正規雇用210名 / アルバイト社員310名）

# 中間施設の種類

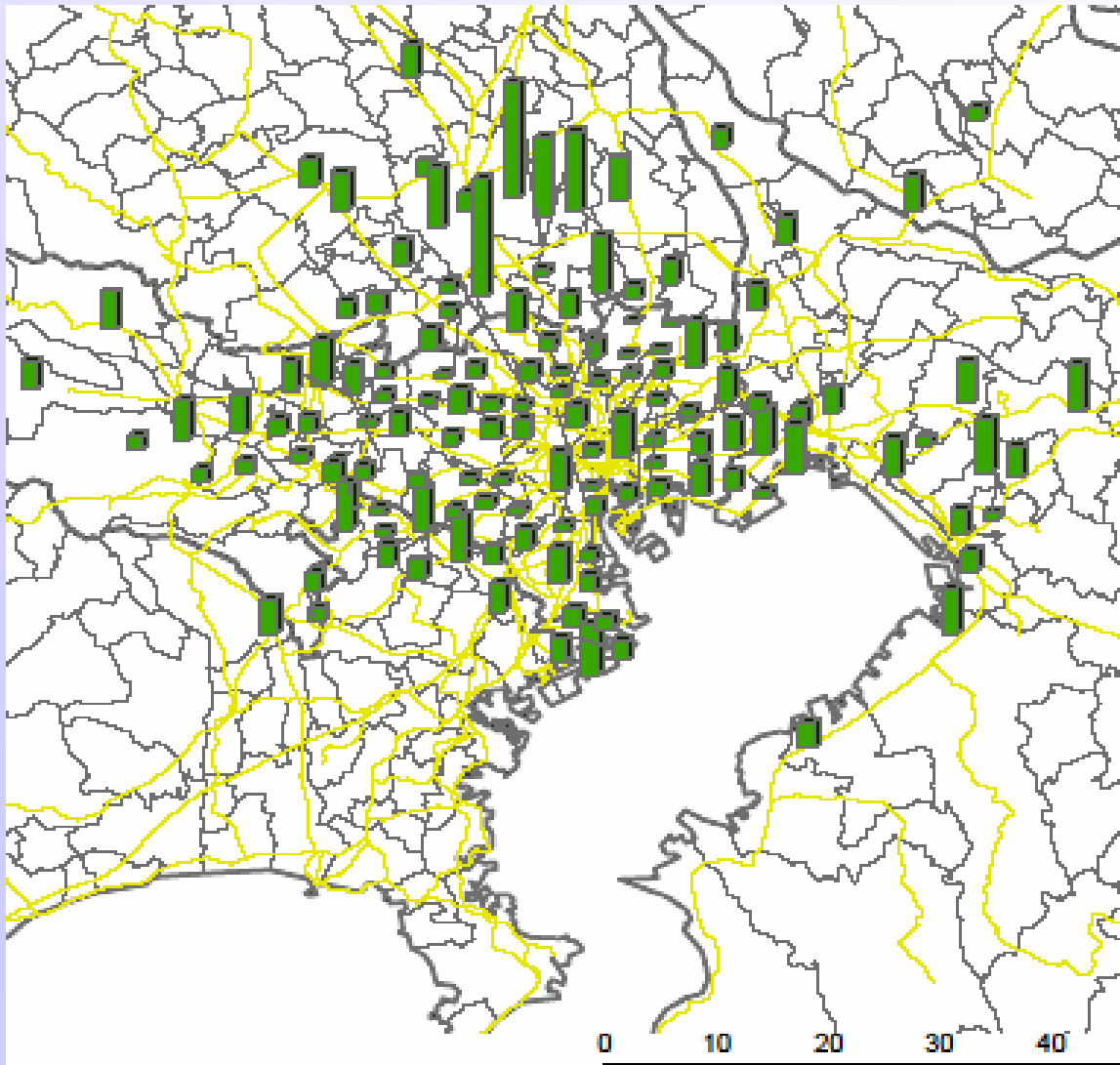
施設名	対象者	目的	利用期間	サービス	根拠法
自立支援センター 定員2,060人 施設数22カ所	就労意欲、稼働能力がある者	就労による自立の促進	6ヶ月以内	日常生活上必要なサービス 就労支援・債務処理支援 住民登録	ホームレス自立支援法
無料低額宿泊所 定員7,765人 施設数224カ所	住宅に困っている低所得者及び生活困窮者、ホームレス状態にある者	低額な利用料で住居を提供し、生活の立て直しを図る	期限なし	生活相談・自立支援 健康管理・住民登録。 保証人・敷金・礼金不要。	社会福祉法
救護施設他 定員16,824人 183カ所	身体上または精神上の障害があるため日常生活を営むことが困難な要保護者	生活扶助を行う	期限なし	生活指導・健康管理 レクリエーション行事・更正の為の指導、機能訓練	生活保護法
シェルター 定員2,220人 施設数10カ所	道路、公園、河川などで野宿生活を送っている人々	・緊急一時的な宿泊場所の提供。 自立の支援	6ヶ月以内	日常生活上必要なサービス	ホームレス自立支援法
更生施設 定員20,90 施設数20カ所	身体上または精神上の理由により、養護の必要がある要保護者	生活扶助を行う	期限なし	生活指導・作業訓練・健康管理・教養娯楽施設の利用	生活保護法

# NPO SSS 施設利用者スキーム



- 相談所  
脱野宿希望者のための相談所
- シェルター  
無料緊急一時保護施設
- ミックス型施設  
あらゆる生活困窮者に対応した施設
- 特化型施設
  - ・就労特化型
  - ・女性支援特化型
  - ・要介護支援特化型
  - ・成人病予防特化型

# 施設所在地及び定員数



施設数 132カ所

総定員 4,337人

東京都77施設

神奈川16施設

埼玉17施設

千葉22施設

茨城2施設

# エスエスエス『宿泊所』 施設外観



社宅や寮といった社会資源を活用

# エスエスエス『宿泊所』 施設内観

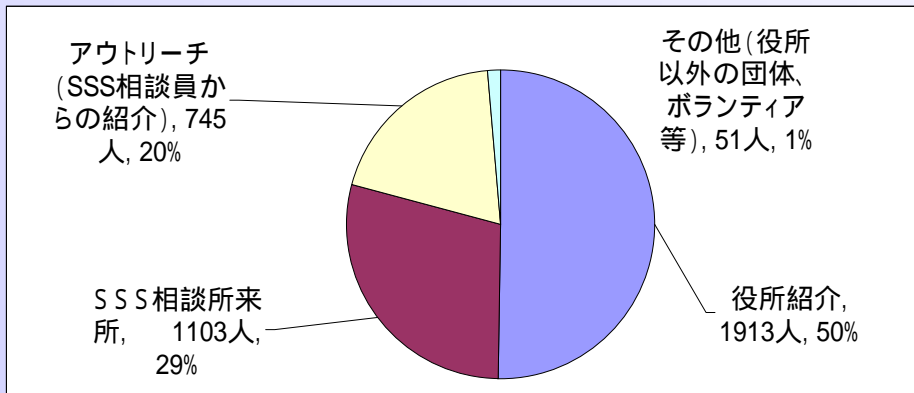


単身世帯を中心としたドミトリー(寮、寄宿舍)形式



# 入所経路

## SSS入所のきっかけ



調査対象: 3,812人 (2005年1月1日 ~ 2005年12月31日の1年間に施設利用を開始した全員)

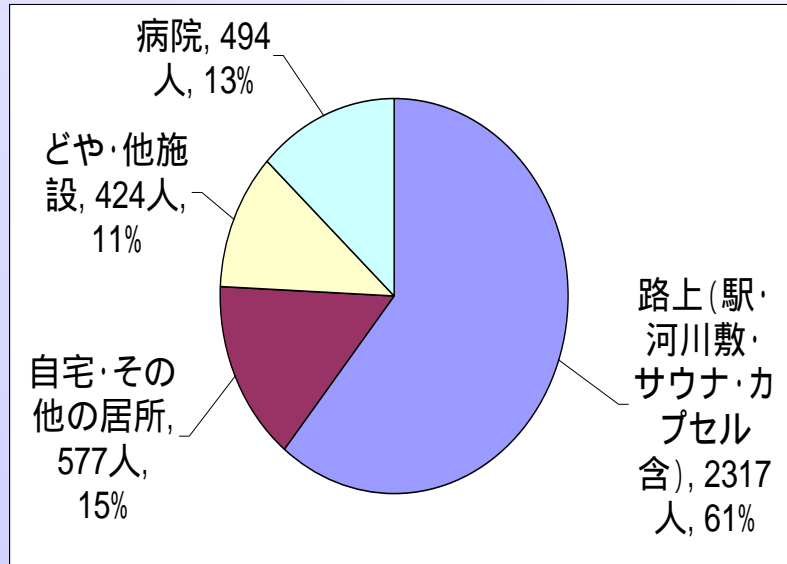
入所経路	役所紹介	1,913人	50%
	相談所来所	1,130人	29%
	SSSアウトリーチ	745人	20%
	その他 (他団体・病院等)	51人	1%
合計		3,812人	

「行政」からの入所依頼と「SSS相談所・アウトリーチ」経由の入所率はほぼ半々。





# 「宿泊所」利用直前の居所



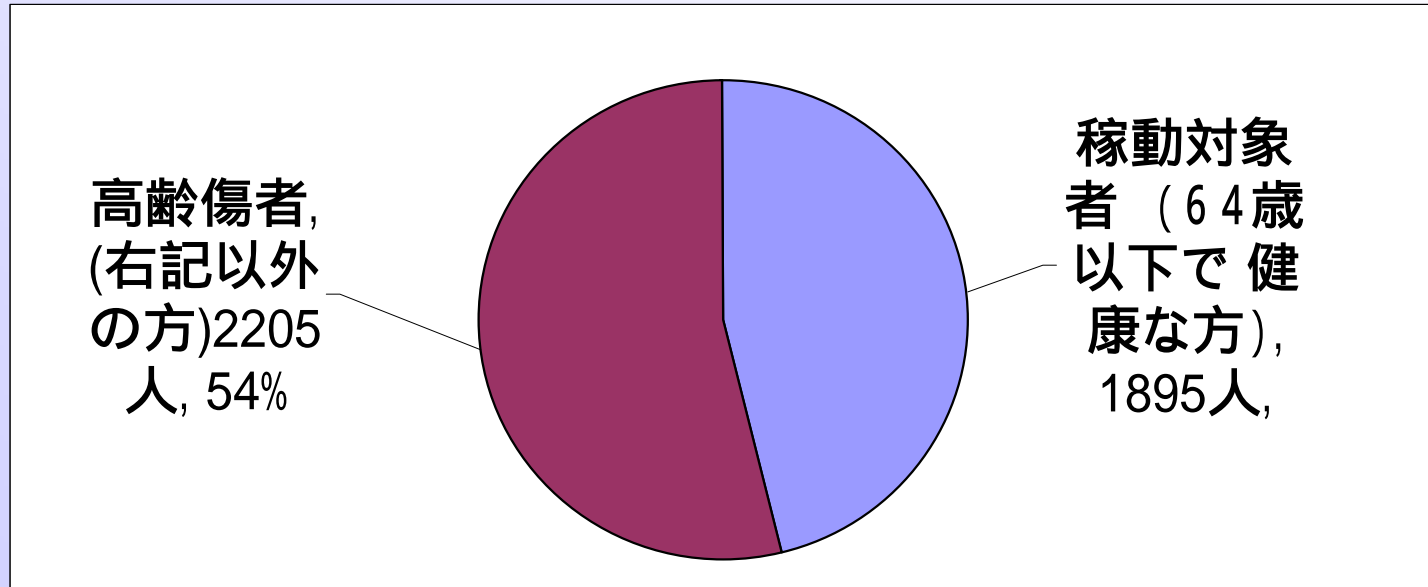
直前の居所	路上(駅・河川敷)	2,317人	61%
	自宅・その他の居所	577人	15%
	どや・その他施設	424人	11%
	病院	494人	13%
合計		3,812人	

調査対象: 3,812人 (2005年1月1日 ~ 2005年12月31日の1年間に施設利用を開始した全員)

- SSS宿泊所入所者の61%が、野宿生活を経験している。
- SSS宿泊所入所者の39%が、野宿生活を経験することなく「畳の上」へ移行している。

# 稼働対象者比率

## 入所者の稼働の可否

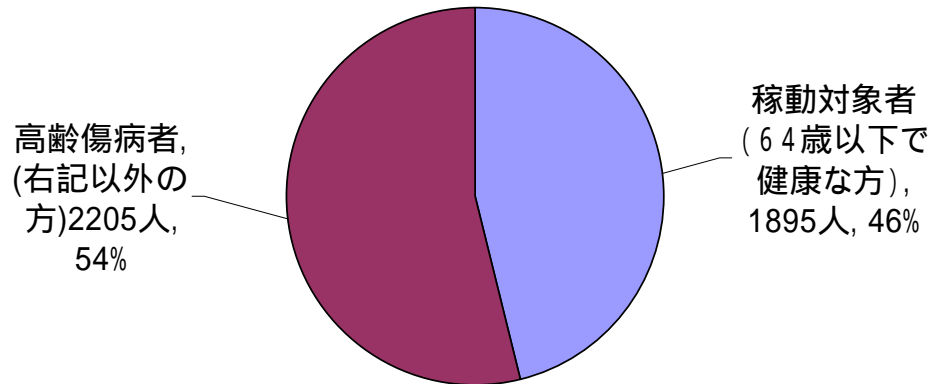


調査対象:4100人(2006年9月1日現在 施設利用者)

平均年齢 59歳

稼働対象者1,895人 (46%)のなかの就労者数1,056人 (56%)

# 高齢傷病者(要介護)支援



調査対象者4100名(2006年9月1日現在施設利用者)

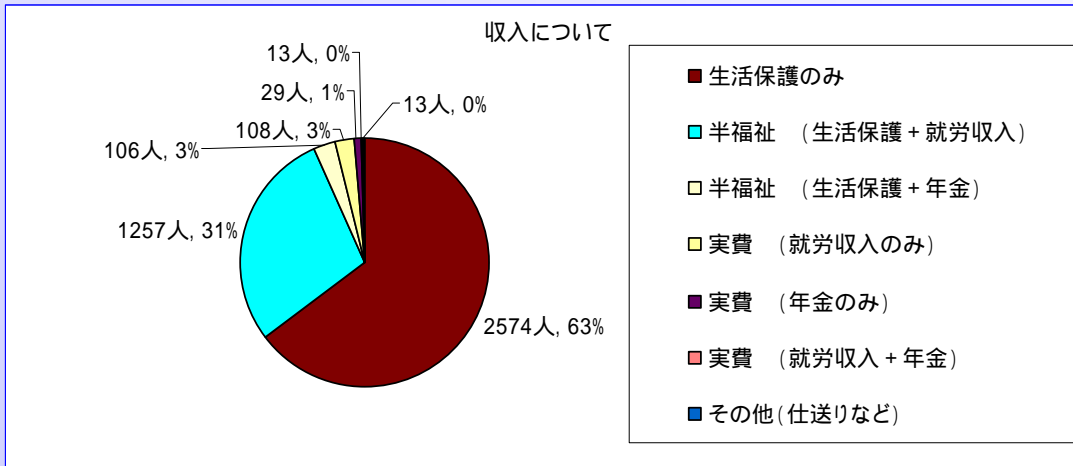
- 通院同行
- 要介護認定手続き
- 介助提供
- 健康管理
- 服薬チェック
- レクリエーション
- 金銭管理



高齢傷病者総数 2,205人

# 就労支援

## 収入について

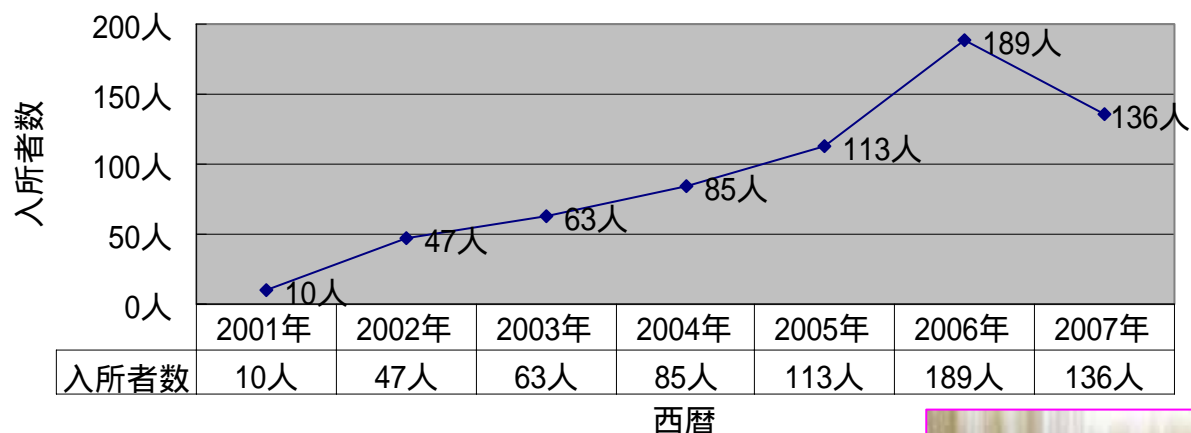


調査対象: 4100人 (2006年9月1日現在 施設利用者)

- 住所設定
- 債務処理手続き
- 就労個人面談
- 求人紹介
- 就労セミナー
- スーツ貸付



# 女性支援専用施設 三多摩支部 八王子すみれハイツ

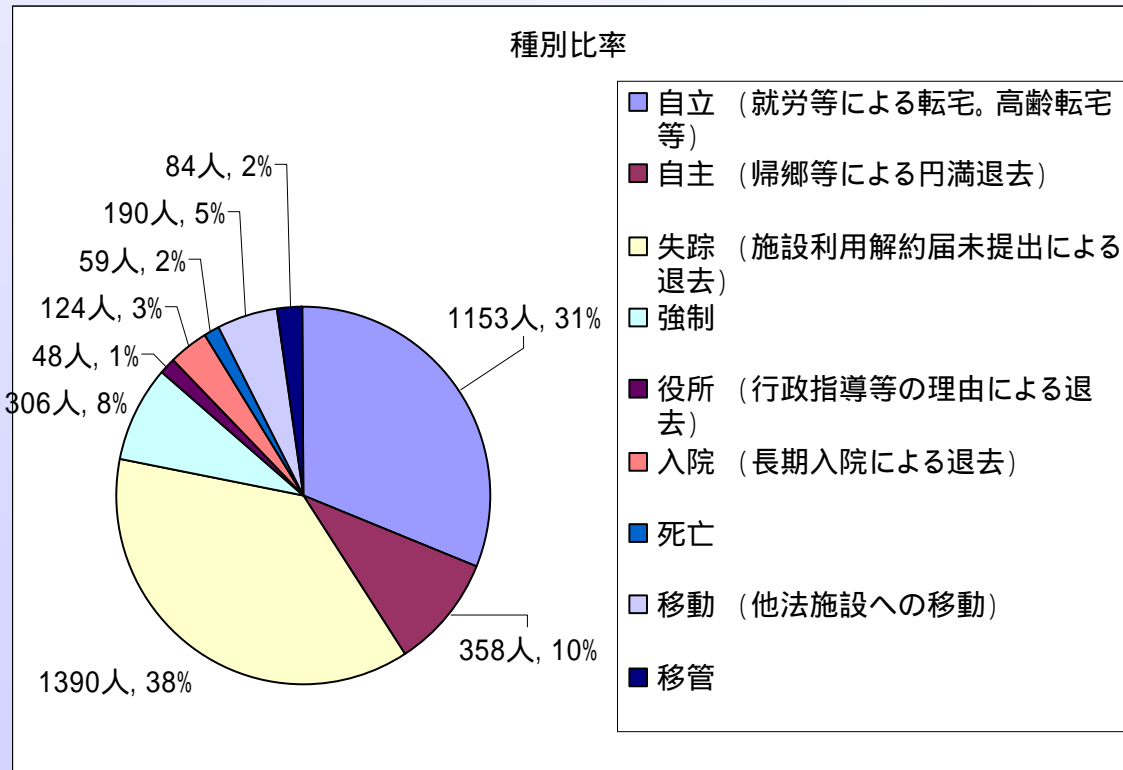


## < 支援内容 >

- ・女性向け就労セミナーの実施  
\* 主にロープレ形式(実践形式)を採用
- ・メンタルケア(NPO円との業務提携)  
\* 週1回の臨床心理士・精神保健福祉士の派遣
- ・グループワーク(精神障害者のデイケア)
- ・レクリエーション活動  
\* 花見、夏祭り、紅葉ツアー、クリスマス会など



# 退所種別



調査対象: 3172人(2005年1月1日～2005年12月31日の1年間に施設を退所した全員)

年間退所者3,172名のうち1,153名の入所者が  
アパート生活(老人ホーム等含む)へ移行。



# ホームレス予防支援

生活相談 **119** 番  
**ドロップインセンター**  
～ ホームレス予防何でも相談所 ～

近年、借金問題や失業など、様々な理由により、ホームレス状態になる方が急増しております。(もしかしたら私も...)と不安を抱えている方は是非一度ご相談下さい。

一人で悩まないで  
明るい明日のために  
私達が力になります

- 債務や調停などの法律相談
- 健康の悩みや医療相談
- 求職情報や就職相談 (随時相談)
- 住居の悩みや生活相談 (随時相談)
- その他、様々な悩みの相談承ります。  
法律相談や医療相談等の日程はお電話にてご確認ください。

センターにおける相談は全て無料でっております。  
※相談内容は秘密厳守します。安心してご相談下さい。  
特定非営利活動法人 エスエスエス  
**ドロップインセンター**  
千葉県千葉市中央区弁天3-2-1-101  
**0120-407-119**  
お気軽に問い合せ下さい。  
受付時間 9:00-17:00(土・日・祝日は休み)

J: 千葉駅東口徒歩10分

- ## 日本初の民間ホームレス 予防センターを開設
- フリーダイヤルによる電話相談
  - シェルターの紹介
  - 各種生活相談(失業・借金など)





# NPO法人エスエスエスの設立とその意義

- 住宅という社会資本を用意し、ホームレスを現実  
に施策（生活保護制度）に結び付けるという試み  
を実践した。
- 民間による「生活再建型の就労支援付施策」を短  
期間でシステム化した。
- 「施策要求」ではなく、「施策活用」による効果  
的な支援の仕組みを形成した。

# 今後の課題

---

- 新しい形態のこの施設の存在は、「路上」と「宿泊所」を往還するだけの層を創出してしまふ恐れがある。
- 行政による民間支援団体に対する財政的支援が少ない。
- アフターフォロー体制の早急な構築。
- 地域住民のホームレスに対する偏見（自己責任論）や社会的認知の低さからくる『宿泊所』設置への反発。